

## 2 重要文化財

### (1) 建造物

No.	名称	員数	概要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 ・備考
1	金鑽神社多宝塔	1基	三間四面多宝塔、こけら葺。真柱に「天文三年八月晦日大檀那安保彈正全隆（後略）」の墨書銘。	児玉郡神川町二ノ宮 736-3 (36.1815, 139.0735)	金鑽神社	(旧国宝) 明45・2・8 (重文) 昭25・8・29	J R八高線 丹荘駅
2	旧台徳院霊廟勅額門、丁子門及び御成門	3棟	寛永9年。台徳院は徳川秀忠の追号、家光が建立。東京都港区芝公園より移築。	所沢市上山口2213ほか 狭山山不動寺内	個人	(旧国宝) 昭5・5・23 (重文) 昭25・8・29	西武狭山線 山口線 西武球場前駅
	勅額門	1棟	切妻造、銅瓦葺の四脚門。桁行3.8m、梁間4.9m。後水尾天皇の勅額。(35.7702, 139.4169)				
	丁子門	1棟	銅瓦葺の平唐門。桁行2.6m、梁間2.9m。旧崇源院（秀忠夫人）廟通用門。(35.7707, 139.4158)				
	御成門	1棟	妻入り切妻造、銅瓦葺の単層門。桁行3.5m。梁間一間3.6m。朝鮮渡来の天人門と伝える。(35.7703, 139.4166)				
3	出雲伊波比神社本殿 附 棟札二枚	1棟	一間社流造、銅板葺（もと檜皮葺）。大永7年に焼失した本殿を翌大永8年（享禄元年）に再建。	入間郡毛呂山町岩井西5-17-1 (35.9427, 139.3113)	出雲伊波比神社	(旧国宝) 昭13・7・4 (重文) 昭25・8・29	J R八高線 毛呂駅、 東武越生線 東毛呂駅
4	広徳寺大御堂	1棟	室町時代後期。禅宗様建築の阿弥陀堂、方三間、寄棟造、茅葺。	比企郡川島町表76 (35.9802, 139.5044)	広徳寺	(旧国宝) 昭13・7・4 (重文) 昭25・8・29	J R高崎線 桶川駅、 J R川越線 東武東上線 川越駅
5	喜多院	6棟	関東の天台宗の中核。徳川家康の帰依を受けた天台僧正が住す。寛永15年川越大火により炎上。その後、客殿、書院、庫裏は江戸城内の建物を移築したという。	川越市小仙波町1-20-1	喜多院	(旧国宝) 昭21・11・29 (重文) 昭25・8・29	J R川越線 東武東上線 川越駅、 西武新宿線 本川越駅
	客殿 附 渡廊下一棟	1棟	無量寿殿。入母屋造、こけら葺。桁行8間、梁間5間、六ツ間取。違棚及び仏間付属。奥の間を上段とし、極彩色格天井、床の間、襖と張付は金地に墨絵の山水画。渡廊は両下造、こけら葺。桁行3間、梁間1間。戸棚付属。(35.9180, 139.4885)				
	書院	1棟	寄棟造、こけら葺。桁行6間、梁間5間、床・床脇及び押入付属、一部中二階付、客殿の背面に所在。(35.9182, 139.4887)				
	庫裏 附 玄関、玄関 広間、渡廊 及び接続室 一棟	1棟	母屋は一端入母屋造、他端寄棟造、とち葺形銅板葺。桁行10間、梁間4間。一部中二階付。食堂は一端寄棟造、他端母屋に接続、とち葺形銅板葺。桁行4間、梁間3間。玄関、玄関広間、渡廊及び接続室は一端寄棟造、前後すがる破風付、他端母屋に接続、とち葺形銅板葺。東面3間、西面5間。(35.9180, 139.4888)				
	慈眼堂 附 厨子一基	1棟	正保2年。方三間、宝形造、本瓦葺。背面一間通庇付。禅宗様式に和様を折り込む。厨子は一間厨子、向唐破風造、本瓦形板葺。(35.9172, 139.4895)				
	鐘楼門 附 銅鐘一口	1棟	入母屋造、本瓦葺。桁行3間、梁間2間、袴腰付、正保年間の建立と伝える。銅鐘、元禄15年の刻銘。(35.9173, 139.4902)				
山門 附 棟札一枚	1棟	寛永9年。大工山本吉重。切妻造、本瓦葺の四脚門。(35.9178, 139.4901)					

No.	名称	員数	概要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 ・備考
6	東照宮	6棟	徳川家康日光移葬の一行が、元和3年3月喜多院に逗留したのを機に、天海僧正が寛永10年に創建。同15年の川越大火で焼失したが、寛永17年に再建。	川越市小仙波町1-21-1	仙波東照宮	(旧国宝) 昭21・11・29 (重文) 昭25・8・29	J R川越線 東武東上線 川越駅、 西武新宿線 本川越駅
	本殿 附 宮殿一基	1棟	三間社流造、銅瓦葺、向拝付。宮殿は板葺の円形宮殿。(35.9164, 139.4893)				
	唐門	1棟	一間一戸平唐門、銅板葺。(35.9164, 139.4894)				
	瑞垣	1棟	本殿周囲、延長30間。本瓦葺、透塀。(35.9164, 139.4894)				
	拝殿及び幣殿	1棟	拝殿は入母屋造、銅瓦葺、表一間の流れ向拝。桁行3間、梁行2間。幣殿は後面入母屋造、前面拝殿に接続、銅瓦葺。桁行2間、梁間1間。(35.91644, 139.4895)				
	鳥居	1棟	柱に寛永15年の刻銘。石造明神鳥居。造営奉行堀田正盛が奉獻。(35.9165, 139.4900)				
	隨身門 附 棟札一枚	1棟	切妻造、とち葺形銅板葺の八脚門。寛永17年銘の棟札。(35.9166, 139.4906)				
7	日枝神社本殿 附 宮殿一基	1棟	江戸時代初期。三間社流造、銅板葺。宮殿は一間宮殿、宝形造、板葺。喜多院の旧鎮守。	川越市小仙波町1-4-1 (35.9182, 139.4906)	日枝神社	(旧国宝) 昭21・11・29 (重文) 昭25・8・29	J R川越線 東武東上線 川越駅、 西武新宿線 本川越駅
8	福德寺阿弥陀堂 附 厨子一基	1棟	鎌倉時代末期。和様宝形造、茅葺形銅板葺、方三間。厨子は一間厨子、寄棟造、板葺。	飯能市虎秀71 (35.8978, 139.2605)	福德寺	(旧国宝) 昭24・2・18 (重文) 昭25・8・29	西武池袋線 東吾野駅
9	高倉寺観音堂 附 棟札一枚	1棟	室町時代前期。方三間、入母屋造、茅葺形銅板葺の禅宗様建築。延享元年、飯能市白子の長念寺より現在地に移築。	入間市高倉3-3-4 (35.8392, 139.3785)	高倉寺	(旧国宝) 昭24・5・30 (重文) 昭25・8・29	西武池袋線 入間市駅
10	慈光寺開山塔	1基	露盤(亡失)に天文25年(弘治2年)銘。宝塔、とち葺、全高5.1m。覆堂内にある。	比企郡ときがわ町西平386 (36.0113, 139.2333)	慈光寺	昭28・8・29	J R八高線 明覚駅
11	光福寺宝篋印塔	1基	石造宝篋印塔。基礎に元亨癸亥の銘。高2.1m。	東松山市岡498 (36.0892, 139.4060)	光福寺	昭28・8・29	東武東上線 東松山駅
12	大沢家住宅	1棟	土蔵造町家、二階建、小屋裏に寛政4年の祈禱札。切妻造、棧瓦葺。桁行14.9m、梁間10.9m。	川越市元町1-15-2 (35.9245, 139.4832)	個人	昭46・6・22	J R川越線 東武東上線 川越駅、 西武新宿線 本川越駅
13	内田家住宅	1棟	享保16年。入母屋造、茅葺。一部二階。桁行24.9m、梁間11.1m。秩父地方の代表的な大規模養蚕農家。	秩父市蒔田891 (36.0448, 139.0869)	個人	昭46・6・22	秩父鉄道 和銅黒谷駅

No.	名称	員数	概要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 ・備考
14	高麗家住宅	1棟	江戸時代中期。入母屋造、茅葺、西面庇付。桁行14.3m、梁間9.5m。高麗家は高麗神社の神官。	日高市新堀850 (35.8991, 139.3225)	個人	昭46・6・22	J R川越線 八高線 高麗川駅
15	旧新井家住宅 附 便所一棟	1棟	江戸時代中期。切妻造、栗板葺、二階建。秩父地方の板葺農家の典型。桁行17.0m、梁間10.0m。	秩父郡長瀬町長瀬1164 (36.0926, 139.1072)	長瀬町	昭46・6・22	秩父鉄道 長瀬駅
16	平山家住宅	1棟	江戸時代中期。入母屋造、茅葺。大型の広間型民家。桁行17.4m、梁間11.9m。	熊谷市樋春1067 (36.1349, 139.3490)	個人	昭46・6・22	J R高崎線 秩父鉄道 熊谷駅
17	小野家住宅	1棟	江戸時代中期。入母屋造、茅葺、三間取広間型。桁行14.0m、梁間6.5m。新田開発農家の代表例。	所沢市林2-426-1 (35.8062, 139.3961)	個人	昭50・6・23	西武池袋線 狭山ヶ丘駅
18	黄林閣	1棟	天保15年建築と伝える。入母屋造、茅葺。桁行24.6m、梁間11.8m。旧村野家住宅。東京都東久留米市柳窪から移築。	所沢市坂之下437 (35.8140, 139.5426)	独立行政法人 国立文化財機構 東京国立博物館	昭53・5・31	J R武蔵野線 東所沢駅
19	歎喜院貴惣門	1棟	安政2年頃完成。妻側に破風を3つ重ねた特異な意匠の三間一戸の八脚門。聖天堂の棟梁林正清の子孫、林昌道が棟梁となり建立。	熊谷市妻沼1511 (36.2276, 139.3770)	歎喜院	(県指定) 昭47・3・28 (重文) 平14・5・23	J R高崎線 秩父鉄道 熊谷駅
20	吉田家住宅	1棟	享保6年の棟札が残る。入母屋造、茅葺、一部二階。桁行21.8m、梁間10.5m。	比企郡小川町勝呂424 (36.0771, 139.2187)	個人	(県指定) 昭61・3・22 (重文) 平1・5・19	J R八高線 竹沢駅、 東武東上線 東武竹沢駅
21	日本煉瓦製造株式会社旧煉瓦製造施設	1構	都市整備のために大量に必要とされた煉瓦製造を目的として、明治21年頃から40年頃に建設された煉瓦製造施設。	深谷市上敷免28-10 ほか	深谷市	(県指定) 昭55・3・29 (重文) 平9・5・29	J R高崎線 深谷駅
	ホフマン輪窯六号窯	1基	煉瓦造、建築面積1044.2㎡。煙突付、木造覆屋付属。煉瓦焼成のための大規模煉瓦構造物。 (36.2196, 139.3000)				
	旧事務所(日本煉瓦史料館)	1棟	木造、寄棟造、棧瓦葺、下見板張りの洋風建築。建築面積443.6㎡。明治21年頃建設、工場創始以来の建造物。(36.2206, 139.2988)				
	旧変電室	1棟	煉瓦造、建築面積22.3㎡。明治39年、工場へ電灯線を引いた際に建設。(36.2205, 139.2983)				
	備前渠鉄橋	1基	ポータル型鉄橋、煉瓦造単アーチ橋付属。明治28年建設。工場と深谷駅を結んでいた専用鉄道の施設。(36.2183, 139.2971)				
22	旧高橋家住宅	1棟	江戸時代中期。寄棟造、茅葺。桁行14.9m、梁間10.4m。江戸時代から続く中規模農家。宅地、畑、山林、雑種地及び道を含む8973.54㎡が指定範囲。	朝霞市根岸台2-681 ほか (35.8069, 139.6058)	朝霞市	平13・11・14	東武東上線 朝霞駅
23	誠之堂	1棟	渋沢栄一の喜寿を祝い大正5年に建設された記念堂。世田谷区から現在地に移築。建築面積113.3㎡、煉瓦造平屋建、スレート葺。外壁は日本煉瓦製造株式会社製煉瓦。	深谷市起会110-3 (36.2225, 139.2755)	深谷市	平15・5・30	J R高崎線 深谷駅

No.	名称	員数	概要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 ・備考
24	和井田家住宅	2棟	屋敷地ほぼ中央に主屋が建ち、その前方に長屋門がある。屋敷神としての稲荷社、中世居館の面影を伝える構堀、水塚など屋敷全体の構えが残る。良好な景観から土地5039.04㎡が指定範囲。	八潮市八條 1377-1	個人	平17・12・27	東武伊勢崎線 草加駅 つくばエクスプレス 八潮駅
	主屋	1棟	江戸時代中期。寄棟造、茅葺。桁行17.3m、梁間8.3m。内部は東半部を土間とし、西半部は板張りで田の字型に室を配す。正面西寄りには式台玄関を構え、軒高は10尺のせがい造とする。(35.8486, 139.8382)				
	長屋門	1棟	桁行13.9m、梁間4.1mの寄棟造、茅葺。正面をせがい造とする。建築年代は主屋と同じ江戸中期。(35.8484, 139.8381)				
25	旧遠山家住宅 附 雪隠一棟、腰掛 待合一棟、図面 二十七枚	9棟	昭和11年。日興証券の創業者遠山元一の私邸。主屋は東棟・中棟・西棟の3棟からなる。昭和初期の高度な建築技術と銘材を使い、上質な意匠で建てられた和風住宅。宅地及びため池を含む7863.47㎡が指定範囲。	比企郡川島 町白井沼 675	公益財団法人 遠山記念館	(登録) 平12・2・15 (重文) 平30・8・17	J R 高崎線 桶川駅、 J R 川越線 東武東上線 川越駅
	東棟	1棟	家再興を象徴する豪農風茅葺屋根の棟で、中の居間に囲炉裏を切る。木造平屋建、茅葺及び棧瓦葺、建築面積261.21㎡。(35.9878, 139.4935)				
	中棟	1棟	来客接待のための書院造りの大広間がある棟。2階には和洋折衷の応接室がある。木造二階建、棧瓦葺一部銅板葺。建築面積177.85㎡。(35.9878, 139.4933)				
	西棟	1棟	遠山元一の母、美以のために建てた瀟洒な数寄屋造の離れ。木造平屋建、棧瓦葺。建築面積241.88㎡。(35.9877, 139.4930)				
	土蔵	1棟	鉄筋コンクリート造及び土蔵造、本瓦葺、白漆喰塗。二階建、地下一階。建築面積67.12㎡。(35.9878, 139.4931)				
	茶室	1棟	亀山宗月設計。4畳中板の小間と水屋からなる茶室建築。木造平屋建、茅葺及び棧瓦葺。建築面積23.76㎡。(35.9873, 139.4931)				
	寄付待合	1棟	木造平屋建、棧瓦葺、数寄屋造。建築面積17.26㎡。(35.9875, 139.4931)				
	長屋門	1棟	江戸時代の大名屋敷や名主の長屋門を参考にした重厚な構えの門。敷地南辺にある。木造平屋建、寄棟造、棧瓦葺。建築面積96.40㎡。(35.9873, 139.4934)				
	庭門及び内堀	1棟	庭門は木造平屋建、一間薬医門、寄棟造、棧瓦葺。内堀は木造、棧瓦葺。(35.9876, 139.4935)				
裏門及び外堀	1棟	裏門は木造平屋建、四脚門、切妻造、棧瓦葺一部銅板葺。外堀は鉄筋コンクリート造。(35.9875, 139.4929)					
26	旧田中家住宅	3棟 2基	味噌醸造業で財をなした田中家が建てた、和洋の多様で上質な接遇を可能とした意匠優秀な迎賓施設。	川口市末広 1-7-2	川口市	(登録) 平18・3・27 (重文) 平30・12・25	J R 京浜東 北線 川口駅、 埼玉高速鉄道 川口元郷駅
	洋館	1棟	大正10年。主体部の両側に蔵部と台所部を接続する迎賓施設。主体部は煉瓦造三階建、寄棟造、棧瓦葺、建築面積93.41㎡。蔵部は土蔵造四階建、寄棟造、棧瓦葺、建築面積16.73㎡。台所部は煉瓦造二階建、寄棟造、棧瓦葺、建築面積64.43㎡。(35.8045, 139.7331)				
	和館	1棟	昭和9年。洋館背後に接続。木造平屋一部二階建、寄棟造、棧瓦葺。瀟洒な欄間を飾るなど質の高い客間棟。建築面積160.05㎡。(35.8045, 139.7333)				
	文庫蔵(旧仕込倉)	1棟	明治時代後期。木造平屋建、切妻造、棧瓦葺。麦味噌醸造場関連施設。建築面積99.15㎡。(35.8046, 139.7332)				
煉瓦堀	2基	大正時代後期。煉瓦造。南堀は折曲り延長38.3m、門含む。北堀は延長13.6m、門含む。(35.8044, 139.7331)					

## (2) 絵画

No.	名称	員数	概要	所在地	所有者	指定年月日	最寄り駅・備考
1	絹本著色高野明神像 丹生明神像	2幅	鎌倉時代。垂迹画。弘法大師が高野山を開創した折、誘導したという2神の画像。各77.3×39.4cm。	入間郡越生町越生704	法恩寺	(旧国宝) 明39・4・14 (重文) 昭25・8・29	J R 八高線 東武越生線 越生駅 (県立歴史と民俗の博物館に貸出)
2	三十六歌仙額 (岩佐勝以筆)	36面	寛永17年。岩佐又兵衛筆。豊頬長顎の特徴がよくあらわれる。47×30cm。	川越市小仙波町1-21-1	仙波東照宮	(旧国宝) 明39・4・14 (重文) 昭25・8・29	J R 川越線 東武東上線 川越駅、 西武新宿線 本川越駅 (県立歴史と民俗の博物館に貸出)
3	紙本著色職人尽絵	1双	狩野吉信筆。六曲一双。25種の職人、近世初期風俗画の傑作。屏風各190×300cm。	川越市小仙波町1-20-1	喜多院	(旧国宝) 大3・4・17 (重文) 昭25・8・29	J R 川越線 東武東上線 川越駅、 西武新宿線 本川越駅
4	紙本著色伝貞巖和尚像	1幅	室町時代。「月庵作」の署名と「源」「直朝」の印。賛はなし。曲泉倚坐。90.6×46.7cm。	久喜市本町7-2-18	甘棠院	(旧国宝) 大3・4・17 (重文) 昭25・8・29	J R 宇都宮線 東武伊勢崎線 久喜駅 (県立歴史と民俗の博物館に貸出)
5	絹本著色釈迦三尊及阿難迦葉像	1幅	天曆三年(元暦)。高麗香徒等の交名。119.4×64.2cm。	入間郡越生町越生704	法恩寺	(旧国宝) 大3・4・17 (重文) 昭25・8・29	J R 八高線 東武越生線 越生駅 (県立歴史と民俗の博物館に貸出)
6	紙本著色三十六歌仙切(頼基)	1幅	佐竹家伝来。現存する最古の歌仙絵。大正8年、絵巻から歌仙ごとの掛幅装となった。大中臣頼基の肖像に略伝と詠歌を添える。36.6×59.9cm。	比企郡川島町白井沼675	公益財団法人遠山記念館	(旧国宝) 昭11・5・6 (重文) 昭25・8・29	J R 高崎線 桶川駅、 J R 川越線 東武東上線 川越駅
7	絹本著色春靄起鴉図	1幅	天保12年、岡田半江筆。中国明、董其昌の曉靄起鴉図に倣って描かれた。「米点」と呼ばれる点描法が特徴。130.5×36.1cm。	比企郡川島町白井沼675	公益財団法人遠山記念館	昭54・6・6	J R 高崎線 桶川駅、 J R 川越線 東武東上線 川越駅
8	紙本著色布晒舞図	1幅	舞妓が舞う一瞬を瑞々しい感性で捉えた英一蝶の代表作。江戸の市民生活を生き生きと描く風俗画は人気を博した。29.7×55.3cm。	比企郡川島町白井沼675	公益財団法人遠山記念館	(重要美術品) 昭8・7・25 (重文) 平20・7・10	J R 高崎線 桶川駅、 J R 川越線 東武東上線 川越駅
9	絹本著色阿弥陀聖衆来迎図	1幅	鎌倉時代。浄土図と来迎図を組み合わせた珍しい構図。下部には中条氏ゆかりと思われる人物が描かれる。178×116cm。	熊谷市上中条1160	常光院	(県指定) 昭45・3・30 (重文) 平25・6・19	J R 高崎線 秩父鉄道 熊谷駅 (県立歴史と民俗の博物館に貸出)

## (3) 彫刻

No.	名称	員数	概要	所在地	所有者	指定年月日	最寄り駅・備考
1	木造阿弥陀如来坐像	1軀	胎内に弘長2年の大仏師十仏の造立銘。割矧造、彫眼、漆箔。定朝様。像高88.0cm。	桶川市川田谷2012	泉福寺	(旧国宝) 明39・4・14 (重文) 昭25・8・29	J R高崎線 桶川駅
2	木造阿弥陀如来坐像	1軀	胎内に建長6年、仏子定生房の修復銘。檜材の割矧造、彫眼、漆箔。定朝様。像高84.3cm。	比企郡滑川町和泉1681	泉福寺	(旧国宝) 大2・8・20 (重文) 昭25・8・29 (名称変更) 昭39・5・26	J R高崎線 秩父鉄道 熊谷駅
3	銅造阿弥陀如来立像	1軀	背面に永仁3年の陰刻銘。足柄まで一鑄。善光寺式阿弥陀。像高48.8cm。	児玉郡神川町新里1828-1	光明寺	(旧国宝) 大2・8・20 (重文) 昭25・8・29	J R八高線 丹荘駅 (県立歴史と民俗の博物館に貸出)
4	木造阿弥陀如来及両脇侍像	3軀	台座蓮弁裏に安元2年の墨書銘。檜材の割矧造、彫眼、漆箔。定朝様。像高阿弥陀91.5cm、観音104.5cm、勢至103.6cm。	南埼玉郡宮代町東410	西光院	(旧国宝) 大3・8・25 (重文) 昭25・8・29	東武伊勢崎線 姫宮駅 (東京国立博物館に貸出)
5	木造阿弥陀如来坐像	1軀	胎内に建長5年、大仏師定性の修理銘。檜材の寄木造、彫眼、肉身部漆箔、衣部漆黒。定朝様。像高87.4cm。	東松山市古凍536-1	等覚院	(旧国宝) 昭3・8・17 (重文) 昭25・8・29	東武東上線 東松山駅
6	銅造阿弥陀如来及両脇侍立像	3軀	中尊蓮華座に宝治3年、武州小代の陰刻銘。台座まで一鑄。善光寺式三尊。像高阿弥陀47.3cm、観音33.1cm、勢至33.2cm。	比企郡嵐山町大蔵635	向徳寺	(旧国宝) 昭10・4・30 (重文) 昭25・8・29	東武東上線 武蔵嵐山駅
7	木造聖徳太子立像	1軀	胎内に寛元五年の法橋慶禅の造立銘。太子16歳の孝養像。檜材の寄木造、玉眼、彩色。像高140.9cm。	行田市荒木1618	天洲寺	(旧国宝) 昭12・5・25 (重文) 昭25・8・29	秩父鉄道 武州荒木駅
8	木造軍荼利明王立像	1軀	藤原期。檜材の一木造、彫眼。内割なし。一面八臂の忿怒相。像高228.8cm。	飯能市高山346	常楽院	(旧国宝) 昭24・2・18 (重文) 昭25・8・29	西武秩父線 西吾野駅
9	木造阿弥陀如来及両脇侍像	3軀	中尊像内に建久7年、大施主藤原弘口、勸進僧良雅、大仏師宗慶等の銘。檜材の割矧造の三尊像。像高阿弥陀88.3cm、観音105.3cm、勢至94.8cm。初期慶派仏師の在銘作品として貴重。	加須市日出安1286	保寧寺	平14・6・26	東武伊勢崎線 加須駅
10	木造地藏菩薩立像	1軀	平安時代初期。檜材の一木造、彫眼、彩色。両手先・両足先、両足柄は別材(後補)。慶長5年彩色修理銘札あり。像高91.2cm。	越谷市野島32	浄山寺	(県指定) 平27・3・13 (重文) 平28・8・17	東武伊勢崎線 大袋駅

## (4) 工芸品

No.	名称	員数	概要	所在地	所有者	指定年月日	最寄り駅・備考
1	銅鐘	1口	寛元3年の陽鑄銘。願主栄朝、物部重光鑄造。県内最古の在銘鐘。総高148.0cm、口径88.4cm。	比企郡ときがわ町西平386	慈光寺	(旧国宝) 明39・4・14 (重文) 昭25・8・29	J R八高線 明覚駅
2	太刀(銘友成) 附 糸巻太刀拵	1口	銘友成。嘉禎年間。長さ73.3cm。徳川家綱の寄進。金梨子地に葵紋散し鞘の糸巻太刀拵が付属する。	川越市小仙波町1-20-1	喜多院	(旧国宝) 明43・4・20 (重文) 昭25・8・29	J R川越線 東武東上線 川越駅、 西武新宿線 本川越駅 (東京国立博物館に寄託)
3	銅鐘	1口	正安2年の陽鑄銘。大工源景恒。もと川口市(旧鳩ヶ谷市) 笹崎権現社に奉納。全高114.0cm、口径60.3cm。	川越市小仙波町1-20-1	喜多院	(旧国宝) 大2・8・20 (重文) 昭25・8・29	J R川越線 東武東上線 川越駅、 西武新宿線 本川越駅
4	太刀	1口	銘備中国住人吉次。青江派。永和2年、(小山) 義政の鷲宮神社への寄進銘あり。長さ101.5cm。	久喜市鷲宮1-6-1	鷲宮神社	(旧国宝) 大3・4・17 (重文) 昭25・8・29	東武伊勢崎線 鷲宮駅 (東京国立博物館に貸出)
5	錫杖	1柄	柄の表裏に建久8年の長文の陰刻銘あり。鐶中央に双身の歡喜天・二童子の像を鑄出す。総高51.8cm。	熊谷市妻沼1627	歡喜院	(旧国宝) 大3・4・17 (重文) 昭25・8・29	J R高崎線 秩父鉄道 熊谷駅
6	刀	1口	無銘だが、助真作と伝わる。助真は、鎌倉中期の備前福岡一文字派の刀工。長さ69.4cm。岩槻藩主大岡氏の寄進。	さいたま市岩槻区日の出町9-67	龍門寺	(旧国宝) 大9・4・15 (重文) 昭25・8・29	東武野田線 岩槻駅 (県立歴史と民俗の博物館に寄託)
7	銅鐘	1口	文応元年の陽鑄銘。大檀那平経重、鑄物師丹治久友。河越氏ゆかりの鐘。総高97.3cm、口径56.5cm。	川越市元町2-11-1	養寿院	(旧国宝) 昭3・8・17 (重文) 昭25・8・29	J R川越線 東武東上線 川越駅、 西武新宿線 本川越駅
8	太刀	1口	銘備州長船秀光。「応安三年十月日」。備州長船小反り派を代表する刀工。長さ81.5cm。	北葛飾郡杉戸町	個人	昭28・3・31	
9	線刻阿彌陀五佛鏡像	1面	現存最古の在銘鏡像。銘「永延二年八月廿七日」。鑄銅製、八稜鏡。鏡背瑞花双鳥文。径11.2cm。	久喜市	個人	昭28・11・14	(京都国立博物館に寄託)
10	秋野蒔絵手箱	1合	鎌倉時代の手回り品を入れる手箱。全体に秋の情景が高蒔絵と螺鈿で表される。総高15.3cm、縦24.7cm、横33.3cm。	比企郡川島町白井沼675	公益財団法人遠山記念館	昭34・12・18	J R高崎線 桶川駅、 J R川越線 東武東上線 川越駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地	所有者	指定年月日	最寄り駅・備考
11	金銅密教法具	1式	鎌倉時代。独鈷鈴、三鈷鈴、塔鈴、宝珠鈴、五鈷杵、金鉢、輪宝各1口、花瓶3口、羯磨4口。花瓶に徳治2年の陰刻銘。	比企郡ときがわ町西平386	慈光寺	(県指定) 昭30・11・1 (重文) 昭36・6・30	J R 八高線 明覚駅 (東京国立博物館に一部貸出)
12	梵鐘	1口	「文応二年(歳次/辛酉)三月日」「大工物部季重」「武州高麗勝楽寺」の陽鑄銘。総高81.2cm、口径45.0cm。	日高市新堀990-1	聖天院	昭37・2・2	西武池袋線 高麗駅、 J R 川越線 八高線 高麗川駅
13	雲版	1面	「正和二年癸丑十二月廿一日大工覚妙」のつぶし銘。片面式。端正な造形。縦径59.5cm、横径55.0cm。	飯能市下直竹1056	長光寺	(県指定) 昭33・3・20 (重文) 昭44・6・20	西武池袋線 飯能駅 (県立歴史と民俗の博物館に寄託)
14	刀 額銘国俊	1口	国俊は鎌倉時代の名工。刀の先は鈍角で、表裏にミゾが通り、刀剣美術の黄金時代、鎌倉中期の国俊の美と健を備えた名品といわれる。徳川家旧蔵のものである。長さ約67cm。	本庄市	個人	昭28・3・31	



## (5) 書跡・典籍・古文書

No.	名称	員数	概要	所在地	所有者	指定年月日	最寄り駅・備考
1	紙本墨書大般若経	152巻	貞観13年、上野国の安倍小水麿の奥書。関東地方の現存最古の写経。もと600巻。通称小水麿経。	比企郡ときがわ町西平386	慈光寺	(旧国宝) 明39・4・14 (重文) 昭25・8・29	J R 八高線 明覚駅 (奈良国立博物館に142巻貸出)
2	寸松庵色紙(むめのかを)	1幅	平安時代を代表する仮名の名筆。古今集梅の和歌「むめのかを」の1首が、舶載料紙に散らし書きされる。12.5×11.5cm。	比企郡川島町白井沼675	公益財団法人遠山記念館	昭34・6・27	J R 高崎線 桶川駅、 J R 川越線 東武東上線 川越駅
3	源頼朝筆書状	1幅	文治3年。源頼朝の貴重な自筆書状。宮廷の文官であろう山城介に、伊勢斎宮の税についての指示をした内容。26.7×74cm。	比企郡川島町白井沼675	公益財団法人遠山記念館	昭34・12・18	J R 高崎線 桶川駅、 J R 川越線 東武東上線 川越駅
4	大般若経	456帖	建暦元年より建保6年まで。下野国足利鶏足寺慶弁の一筆経。全600巻のうち。慶弁は高麗氏の末裔と伝える。	日高市新堀833	高麗神社	昭38・2・14	J R 川越線 高麗川駅 (県立歴史と民俗の博物館に一部貸出)
5	宋版一切経	4686帖	南宋の印刷。毛利輝元から徳川家康を経て喜多院へと伝わる。宋版のほか、元版1789帖、宋写本33帖、江戸写本144帖を含む。	川越市小仙波町1-20-1	喜多院	昭44・6・20	J R 川越線 東武東上線 川越駅、 西武新宿線 本川越駅 (県立歴史と民俗の博物館に一部貸出)

## (6) 考古資料

No.	名称	員数	概要	所在地	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 ・備考
1	石造法華経供養塔 板碑	1基 1基	康永3年銘。緑泥片岩を6枚たてて幢身とし、笠石を乗せた六角形の法華経千部読誦供養塔。板碑には胎藏界大日の種子アを刻む。	比企郡小川町下里1857	大聖寺	(旧国宝) 大2・8・20 (重文) 昭25・8・29	東武東上線 J R八高線 小川町駅
2	武蔵国北足立郡熊野神社 境内古墳出土品 附 朱小塊若干	一括	玉類、石製模造品、銅製品等。昭和3年、墳頂部にある社殿改築の際に発見。	桶川市川田谷348	熊野神社	昭28・11・14	J R高崎線 桶川駅 (県立歴史と民俗の博物館に貸出)
3	板碑 附 板碑五基	1基	元弘3年銘。無学祖元の臨劍頌を刻む。新田義貞の鎌倉攻めの際、幕府方として戦った道峯禅門(加治家貞の法名)の銘。緑泥片岩製、高さ137.0cm。附指定の5基は建長6年、文永7年、嘉元3年、文和3年、応安元年、加治氏関係のもの。	入間市野田158	円照寺	昭38・2・14	西武池袋線 元加治駅
4	十鈴鏡	1面	古墳時代。伝群馬県佐波郡玉村町大字小泉出土。側面に鈴を10個配し、この種のものの中で最大。面径19.5cm。	行田市埼玉4834	埼玉県 (県立さきたま史跡の博物館)	昭38・7・1	J R高崎線 吹上駅、 秩父鉄道 行田市駅
5	緑釉手附瓶 附 灰釉瓶一箇	1箇	平安時代。旧岡部町(現深谷市)西浦北遺跡第四号住居跡出土。猿投窯(愛知県)産の手付瓶の代表的優品。高さ手附瓶21.7cm、灰釉瓶26.2cm。	深谷市菅沼1019	深谷市	昭61・6・6	秩父鉄道 武川駅 (東京国立博物館に貸出)
6	瓦塔 瓦堂 附 須恵器二箇 土師器二一箇	1基 1基	平安時代。美里町東山遺跡出土。9輪の相輪をもつ五重の瓦塔・総高115.7cmと、重層の瓦堂・総高57.1cm。	熊谷市船木台4-4-1	埼玉県 (県文化財収蔵施設)	(県指定) 昭62・3・24 (重文) 平6・6・28	J R高崎線 吹上駅 (県立歴史と民俗の博物館に貸出)
7	埼玉県生出家埴輪窯跡出土品 埴輪 41点 土師器 5点 石製品 6点 附 埴輪残欠 18点	一括	古墳時代後期。東日本最大規模の埴輪窯跡群出土遺物。円筒埴輪をはじめ、器財・家・人物・動物など各種の造形的にも優れた形象埴輪が出土。武装人物埴輪や正装男子埴輪は高さ130cm。	鴻巣市中央29-1	鴻巣市	(県指定・ 人物埴輪のみ) 平4・3・11 (重文) 平17・6・9	J R高崎線 鴻巣駅
8	埼玉県酒巻一四号墳出土 埴輪 人物埴輪 10点 馬形埴輪 4点 円筒埴輪 79点 朝顔形円筒埴輪 2点	一括	6世紀後半。径42mの円墳から出土。人物埴輪には禪をしめたもの、馬形埴輪には鞍に旗竿を装着する蛇行状鉄器が表現されている。	行田市本丸17-23	行田市 (行田市郷土博物館)	(県指定) 平8・3・19 (重文) 平19・6・8	秩父鉄道 行田市駅
9	埼玉県後谷遺跡出土品 土器・土製品 324点 木器・木製品 52点 漆製品 13点 石器・石製品 256点	一括	縄文時代後期～晩期。土器、土製品、木器、木製品、漆製品、石器、石製品から構成され当時の生業や技術、精神活動を知る上で重要な一括資料。	桶川市泉1-3-28	桶川市 (桶川市歴史民俗資料館)	平23・6・27	J R高崎線 桶川駅

## (7) 歴史資料

No.	名称	員数	概要	所在地	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 ・備考
1	埼玉県行政文書	11259 点	明治初年～昭和22年の県行政文書。年代、内容に偏りが少なく系統的に保存されており、県行政史研究の基本資料として学術的価値が高い。	さいたま市 浦和区高砂 4-3-18	埼玉県 (県立文書館)	(県指定) 平18・3・17 (重文) 平21・7・10	J R 浦和駅
2	大工頭中井家関係資料 文書・記録類 3942点 指図・絵図類 645点 典籍類 515点 書画・器物類 93点	5195 点	徳川幕府の大工頭を務めた中井家伝来の資料群。初代中井正清から10代中井正居まで歴代の資料が残る。中でも、慶長～元和年間の作事関係資料が充実し、近世建築史研究上価値が高い。	和光市ほか	個人	平23・6・27	(大阪市立住 まいのミュー ジウム寄託)